

第35回全国下水道促進デーの実施について

近年河川や海の汚濁で生活環境の破壊が叫ばれ、その解消と衛生的な街づくりを進めるため、全国の市町村で下水道整備に力を注いでいます。小須戸町においてもより快適な生活環境づくりを目指し、昭和55年より本格的な下水道工事に着手し、61年より処理を開始しております。町民の皆様の御理解と御協力により、下水道の整備計画に基づき鋭意その整備に努めてきたところであります。

今後も水洗化にご協力をお願いいたします。

このような現状にかんがみ、下水道の促進について国民の深い理解と一層の協力を得ること

を目的として、9月10日を「全国下水道促進デー」とし全国的な広報活動を実施します。国・県・町・日本下水道事業団が一帯となつて下水道の普及とその十分な活用を促進します。

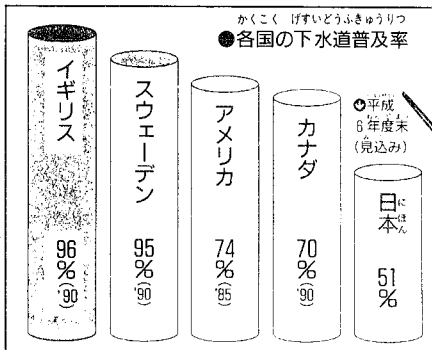
▼小須戸町公共下水道事業計画の概要▲

第三期工事期間：平成七年度～十三年度
 処理方式：分流式
 （汚水と雨水をわけて流す方法）
 事業実施区域：矢代田・天ヶ沢・小須戸・横水地区の市街化調整区域
 面積 一一九・九ha
 総事業費：三四億四千九百万円
 （国庫補助金十二億三千六百十九万五千円）

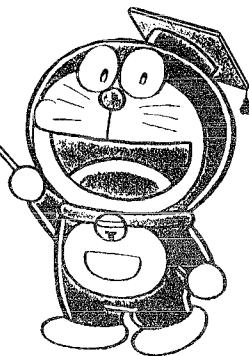
▼小須戸町における下水道事業の現況▲

下水道普及率（平成六年度末）
 六一・四％（県下市町村順位第六位）
 ※一位 長岡市 七七・〇％
 十八位 新潟市 四三・四％
 二十四位 新津市 三四・二％
 県平均 二八・〇％

下水道普及率



世界中に下水道ができれば地球のすべての水がきれいになるわ。



9/10は

第35回全国下水道促進デー

街が生き 暮らしがはずむ 下水道

水のじゅんかん

